

美濃加茂市の岐阜地域児童発達支援センター組合脱退に伴い、同市を組織する地方公共団体等から削除するとともに用語の整理を行うため、規約の一部を改正するものです。



## 議員提出議案

本会議最終日に議員から提出された議案は、採決の結果、次のようになりました。

▼「岐阜県立八百津高等学校の存続」を求める意見書の提出について

〔提出議員〕山田議員ほか3名  
〔結果〕賛成全員により可決  
〔意見書は最終頁に掲載〕

## 主な質問と答弁の要旨

加藤良治 議員

### Q1 郷土史研究家の育成について

郷土史研究者の育成と方針は

**問** 町内の郷土史研究会や各地域の郷土史家、八百津の語り部などの現状は、高齢化とともに担い手の育成が待ったなし状況にあり、次の項目について伺う。

①郷土史研究者、学芸員あるいは、郷土史家の育成の方策について。

②地域の郷土史家や個人貯蔵の郷土歴史資料等を継続的かつ専門的に編成管理を行う人材の必

要性について。

**答** (堀部教育長)  
郷土史研究者・学芸員あるいは、郷土史家の育成の方策については、3つのことを考えております。

1つ目は、郷土の歴史等の講座の開設です。八百津町には、歴史や文化財などに精通した方がおみえになります。それらの方を講師として招き、「八百津の歴史等」の講座で講義をしていただくことを考えております。

2つ目は、歴史や文化財など熟知してみえる方に地域の先生として、学校で授業を行っているなどということ。子供たちが、郷土の文化や伝統とかかわりを深めることで、自分の生まれ育った地域、八百津への誇

りと感謝の心が生まれ、未来の歴史家の育成につながると考えております。

3つ目は、ファミリーセンターのロビーに郷土の歴史等の資料コーナーを設置するということです。そのことで、郷土の歴史や文化財等を身近に感じる人が増えてくると考えております。

次に、専門的に従事する人材については、現在、教育委員会では、非常勤で民俗資料を整理している方を1名雇用しております。専門的な知識等を有している人材の雇用については、今後、検討したいと考えています。また、他市町村の学芸員との連携も今まで以上に図ることを考えております。

### Q2 逆巻地区の排水路等改良計画について

中長期的な改良計画は?

**問** 甚大な被害を起こした、平成22年7月15日の豪雨災害、翌年の台風でもこの地域では、米山寺川の氾濫により、複数の床下浸水などの被害が発生した。それ以降、歴代の自治会長によって道路側溝や雨水排水路の改良工事の要望書が提出されている。5年という月日が経過しようとする現在でも、改良工事が実施された箇所がないが、中間整備事業をはじめ、この地域

の中長期的な改良計画について伺う。

**答** (山田建設課長)  
逆巻自治会から、平成24年度より排水路改良工事の要望を5カ所いただいておりますが、県が施行主体である中山間地域総合整備事業の中の逆巻排水路改良工事としては、延長155mが採択されております。しかし、この中山間事業は、平成27年度から平成31年度までの5ヶ年で行う事業であり、施行年度は未定です。その他の箇所につきましては、自治会のご意見を伺い、中山間地域総合整備事業の進捗状況を見ながら、予算の範囲内で下流から中長期的に進めていくよう、検討していきたいと考えております。

**問** 中山間地域総合整備事業により最流末の改良工事が採択されており、平成31年度改良工事については、進捗状況を見ながら予算の範囲で検討していくとのことだが、更に5年間ということは、この地域の住民に待つて下さいとお願いすることを意味している。

そこで提案ですが、専門的な調査の結果や改良箇所の有効性、重要度などの優先順位を共有できるように自治会との定期的な政策懇談の場を実施していただきたいが、考えを伺う。

**答** (山田建設課長)  
今回の調査結果や計画については、自治会に對しても説明し、ご理解をいただきながら進めたいと考えております。また、その中で自治会での優先順位や要望等をお聞きしながら、重要な箇所から進めていきたいと思っております。

柘植清貴 議員

### Q1 「まち・ひと・しごと創生」総合戦略について

策定状況及び構想内容は?

**問** 八百津町において、総合戦略の策定が「八百津町総合戦略会議」で進められています。が、次の3点について伺いたい。

①現在の総合戦略の策定状況と答申に向けての今後のスケジュール及び今年10月末までに策定した団体に交付される交付金について伺う。

②総合戦略会議には、町民の公募参加による「やおつ創生 まち会」が参画する体制になっていますが、今後、どのように関わっていくのか伺う。

③総合戦略創生は、まち・ひと・しごと創生です。この中で、仕事づくりが大きなウェイトを占めるものと考えますが、「しごと創生」についての基本的な戦略構想について。また、総合戦略